

第62回 横浜市港湾審議会

〔議題〕

1. 横浜港港湾計画の一部変更
 - (1) 大黒ふ頭自動車専用船岸壁の機能強化
 - (2) 臨港道路の変更
2. 港湾環境整備負担金の負担対象工事の指定

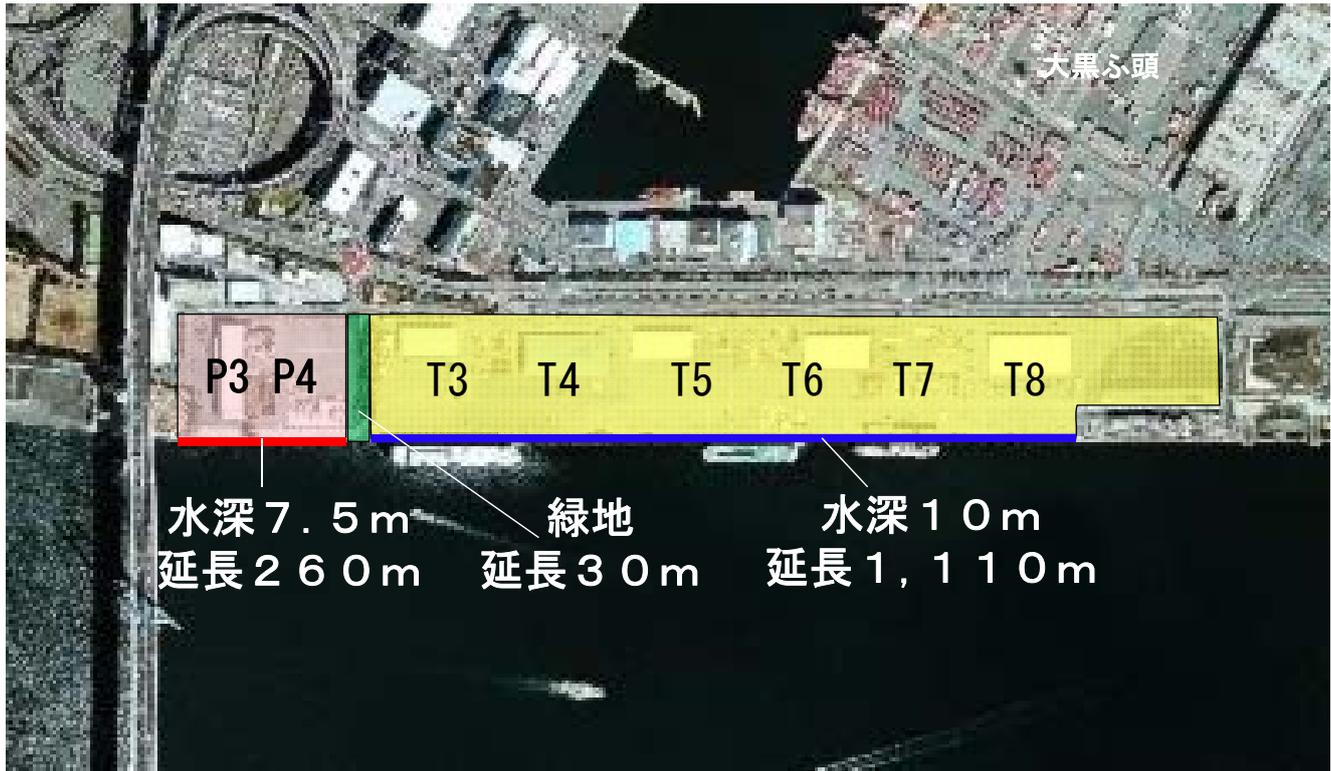
1

1. 横浜港港湾計画の 一部変更

- (1) 大黒ふ頭自動車専用船岸壁の機能強化
- (2) 臨港道路の変更

2

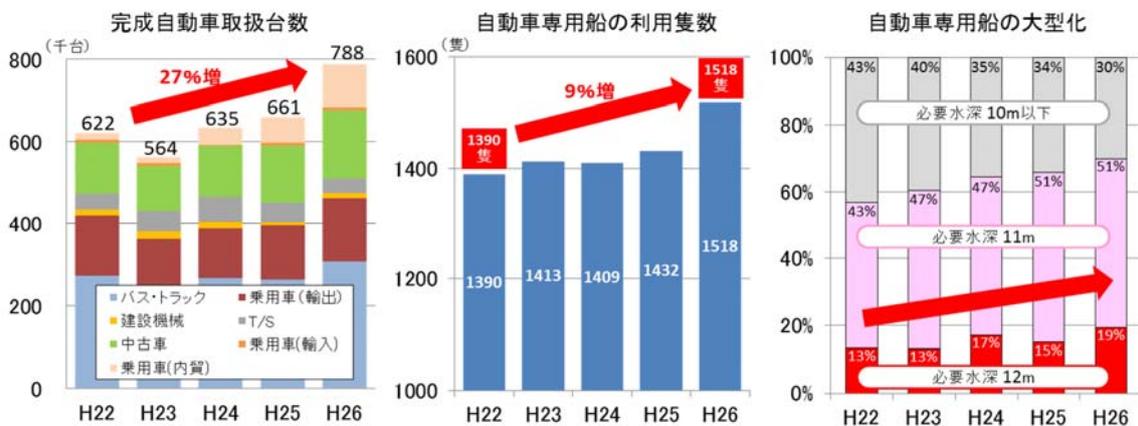
(1) 大黒ふ頭自動車専用船岸壁の機能強化：現況



3

(1) 大黒ふ頭自動車専用船岸壁の機能強化：現況

- 完成自動車の取扱台数は増加しており、これに伴い自動車専用船の利用隻数も増加している。
- 自動車専用船の大型化も進展しており、水深12m必要な船舶が約2割を占めている。
- 自動車専用船利用隻数の増加と大型化により、T3～T8も混み合っており、沖待ちも発生している。

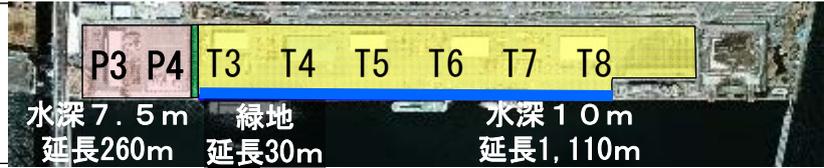


4

(1) 大黒ふ頭自動車専用船岸壁の機能強化：変更理由

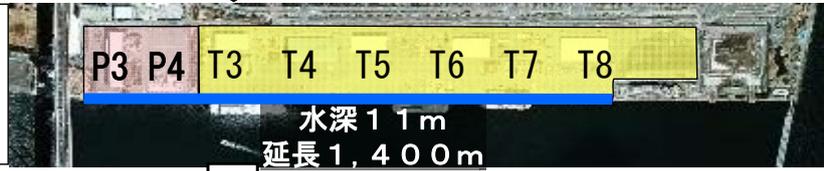
<現況>

P3,4 水深7.5m、延長260m
T3~8 水深10m、延長1100m
緑地 延長30m



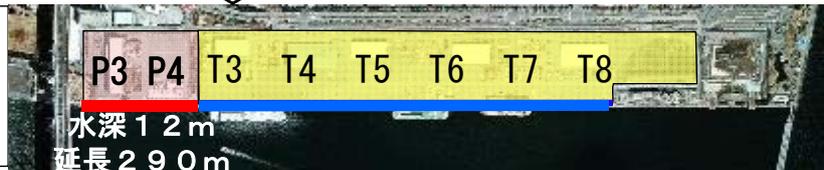
<26年度の改訂>

P3~T8 水深11m、延長1400m



<今回の変更>

P3,4 水深12m、延長290m



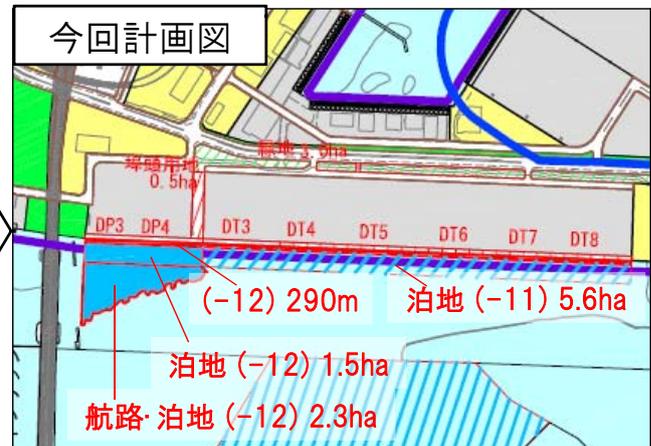
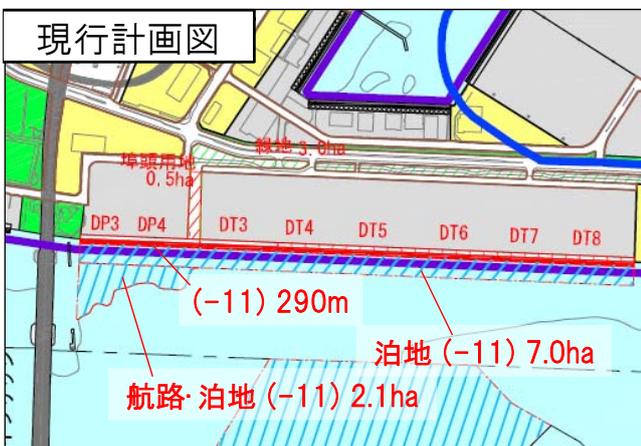
<変更理由>

- 自動車専用船の大型化への対応
- 山下ふ頭の再開発に伴い、山下ふ頭の岸壁に着岸できなくなる一般貨物船(-12m)などの移転が可能

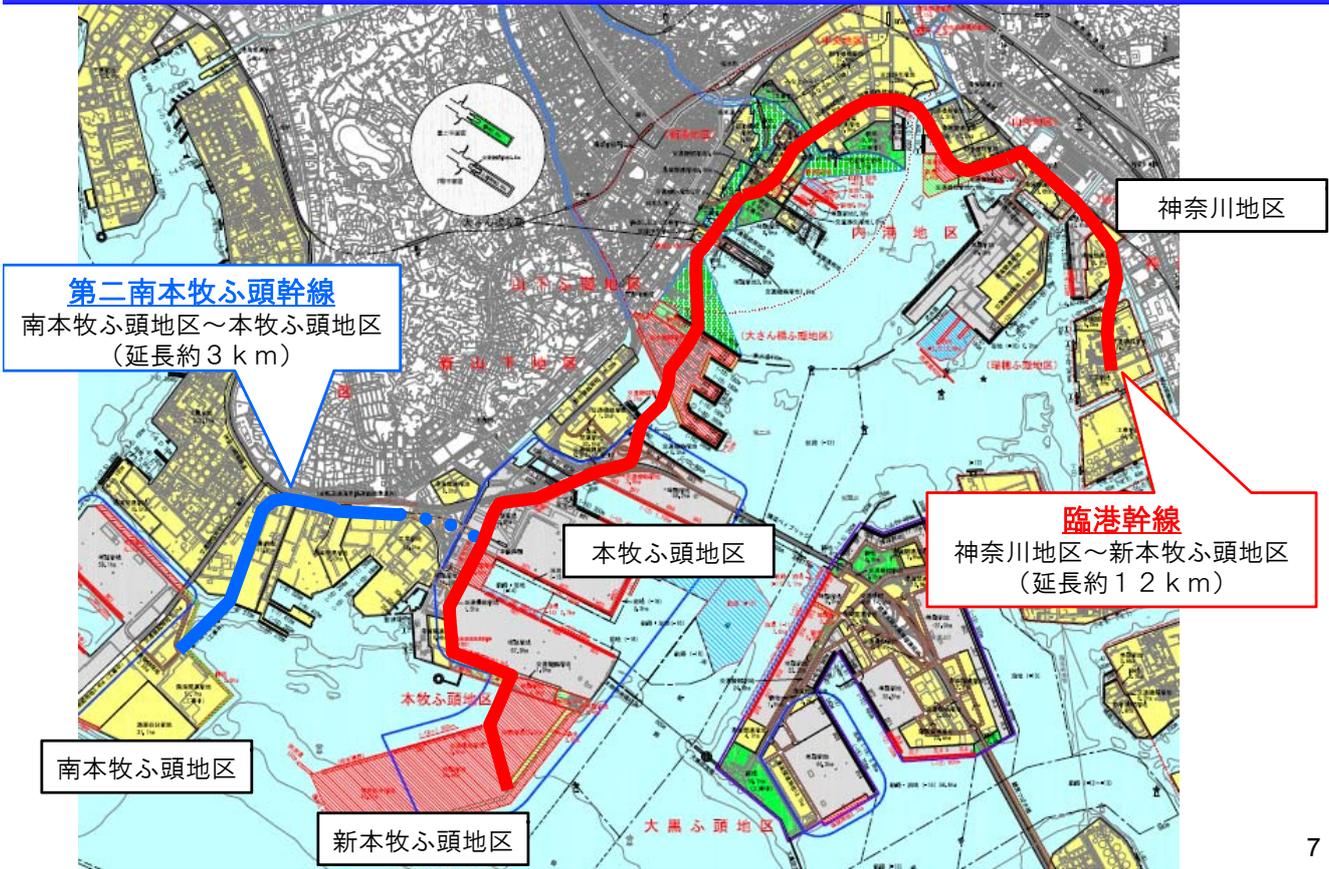
(1) 大黒ふ頭自動車専用船岸壁の機能強化：変更内容

<変更内容>

- 公共埠頭計画の変更：P3,P4の水深11m → 水深12m
- 水域施設計画の変更：泊地 水深11m、面積7.0ha → 水深12m、面積1.5ha
航路・泊地 水深11m、面積2.1ha → 水深12m、面積2.3ha



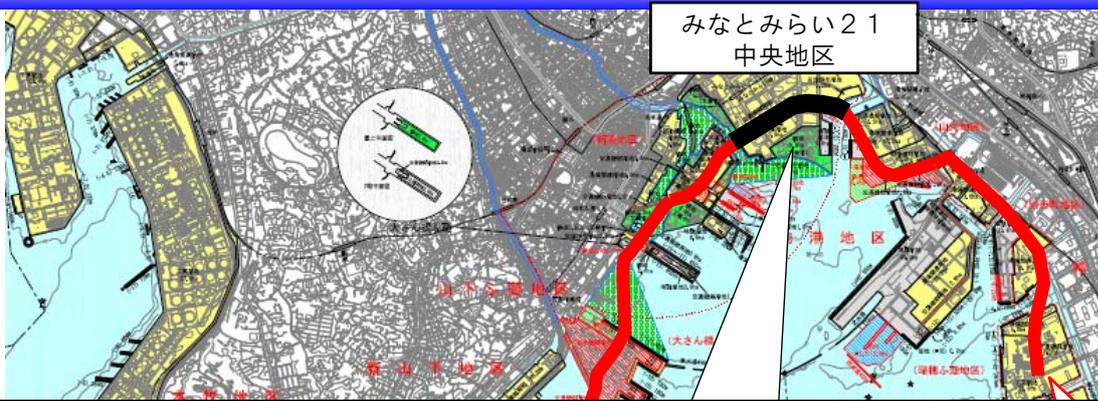
(2) 臨港道路の変更：現況



(2) 臨港道路の変更：現況

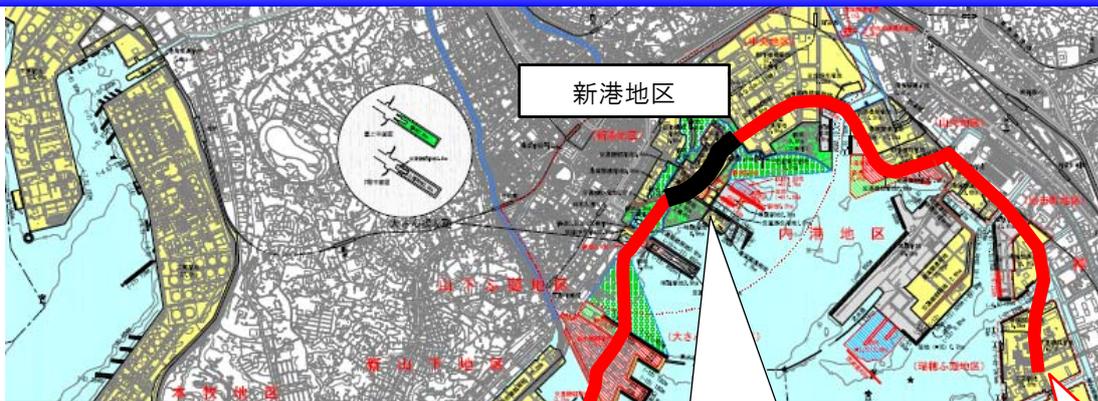


(2) 臨港道路の変更：現況



9

(2) 臨港道路の変更：現況



10

(2) 臨港道路の変更：現況



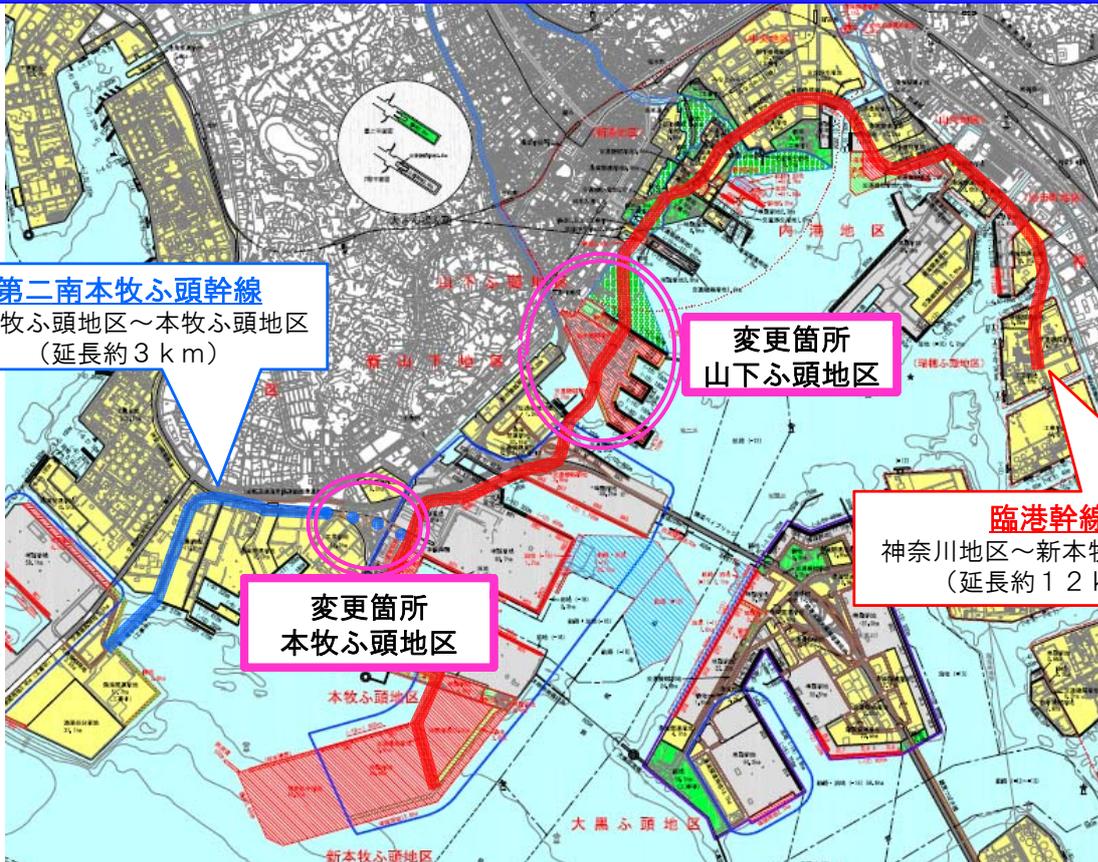
第二南本牧ふ頭幹線

南本牧ふ頭地区～本牧ふ頭地区
(延長約3 km)
平成28年度完成に向けて工事中



11

(2) 臨港道路の変更：現況



第二南本牧ふ頭幹線

南本牧ふ頭地区～本牧ふ頭地区
(延長約3 km)

変更箇所
山下ふ頭地区

変更箇所
本牧ふ頭地区

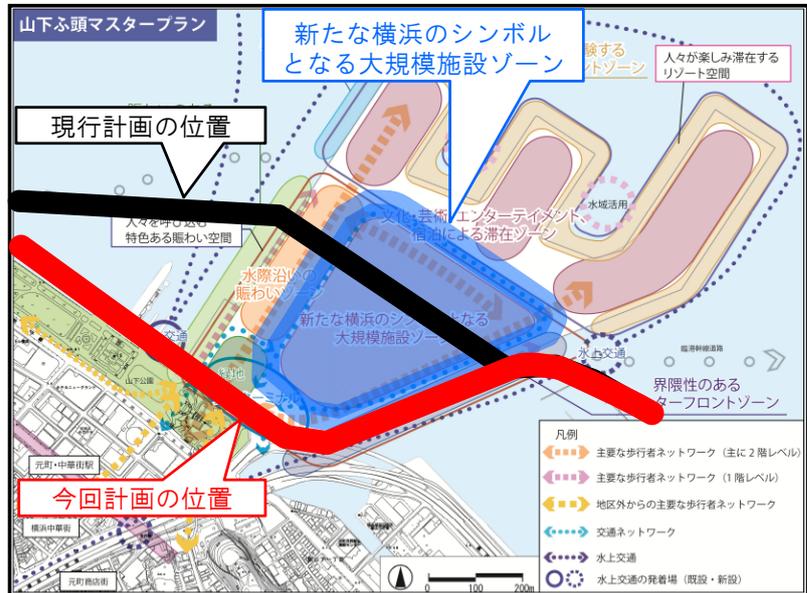
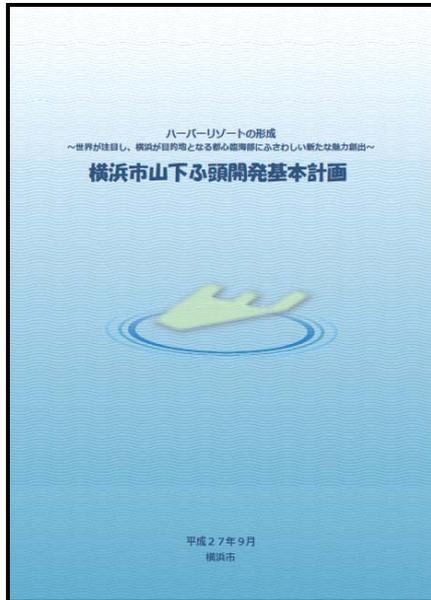
臨港幹線
神奈川県～新本牧ふ頭地区
(延長約12 km)

12

(2) 臨港道路の変更：山下ふ頭地区・変更理由

＜山下ふ頭地区：変更理由＞

- 平成27年9月に策定した山下ふ頭開発基本計画において「新たな横浜のシンボルとなる大規模施設ゾーン」を埠頭の中央に位置づけ、一体性を確保した開発を進める必要があるため、臨港幹線の位置を変更する。

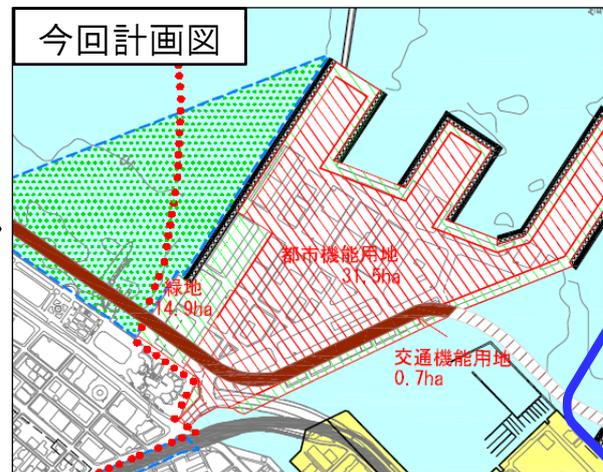


13

(2) 臨港道路の変更：山下ふ頭地区・変更内容

＜山下ふ頭地区：変更内容＞

- 臨港交通施設計画の変更：臨港道路の変更（位置の変更）
- 土地利用計画の変更：臨港道路の変更に伴う交通機能用地の位置変更

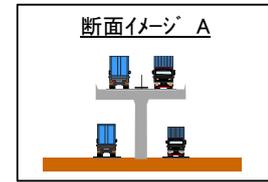
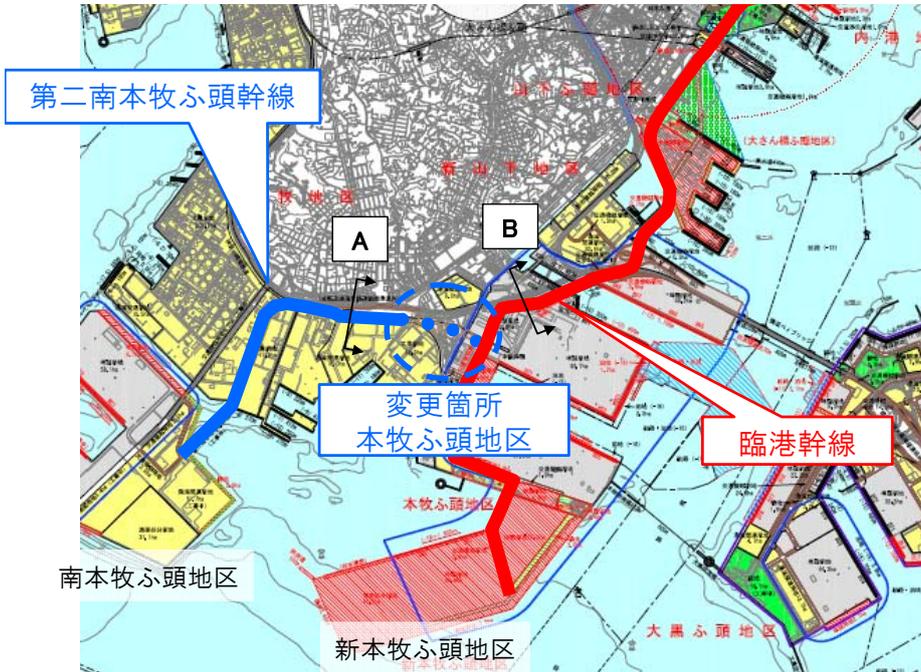


14

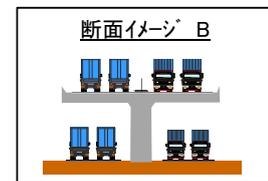
(2) 臨港道路の変更：本牧ふ頭地区・変更理由

＜本牧ふ頭地区：変更理由＞

- 高架構造で整備されている第二南本牧ふ頭幹線と高架構造を想定している臨港幹線を接続し、埠頭間の連絡をより強化するため、現在、将来構想に位置づけられているものを計画に変更する。



第二南本牧ふ頭幹線



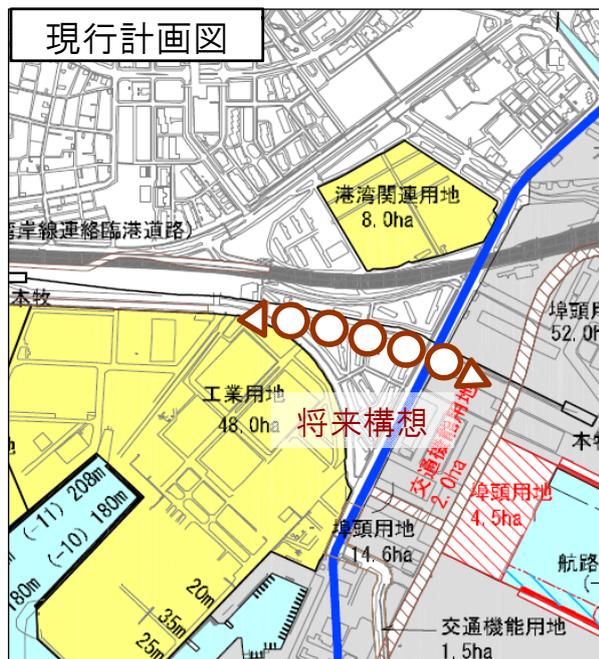
臨港幹線

15

(2) 臨港道路の変更：本牧ふ頭地区・変更内容

＜本牧ふ頭地区：変更内容＞

- 臨港交通施設計画の変更：臨港道路の変更（将来構想から計画へ位置づけ変更）



16